



2017(平成 29)年 11 月
新座市精神障害者家族会・やすらぎの会
〒352-0023 新座市堀ノ内 3-4-11
No.207 社会福祉法人にいざ内
☎ 048-482-5155

11 月例会報告 11 月 10 日(金) 中央公民館講義室 出席会員 19 名 (計 22 名)

さわらび職員 宮崎さん, 市児童福祉課 小林さん, 見学 1 名

学習『統合失調症～正しい理解とケア』をテキストに……第 3 回目

10/28 の B ブロック研修会「所沢市でのアウトリーチ支援事業」と 10/27 の「続・成年後見で守られること！」のセミナーには、それぞれたくさんの方が参加され有意義な学習ができたという報告がありました。

また、みんなねっと全国大会(岡山県倉敷市)や関東ブロック大会(大宮ソニックシティ)の参加報告があり、各地の優れた実践など新たな刺激を受けてきたようです。

この日の例会では、市の児童福祉課の紹介で見学の方がお見えになり、ご挨拶がありました。「自分で解決できると思ったけど、相談できるところを求めてきた」そうです。同じ悩みを抱えていらっしゃるのと、これからも例会に参加され、ぜひお仲間になっていただけたらと願っています。

学習会の前に、「ボランティアまつり」(11/12)と「ガレージ・バザール」(11/26)の赤飯・お餅作り、販売の担当を決めました。たくさんの方のご協力ありがとうございます。ボランティアまつり当日は雲ひとつない快晴で、お蔭様で赤飯も完売しました。詳しい報告は、12 月例会で行います。

学習は 3 回目で、「統合失調症の診察と診断、治療(急性期と慢性期)」を資料に沿って勉強しました。

話し合いでは、*家族に対して説明してくれる先生がいい *診察時間が 2~3 分で終わってしまうことが多いので、様子を手紙に書いて伝えている *入院中に本人が、病気のことをちゃんと理解して帰ってくるのが大事 ……などの話が出ました。また学習していると過去の悲惨な体験が思い出されて、とても辛いとの感想もありました。

所沢市におけるアウトリーチ支援事業……研修会報告

10 月 28 日(土) 会場 新座市 にいざほっとぶらざ 講師 佐野澄子氏、草場利香氏

研修会の記録

(記録係: 川越市 やまぶき会 吉澤真佐子さん)

講師のお二人さんも時間が足りないほどの内容で、お仕事に対する熱意が伺える時間でした。多くの質問にも回答していただくことができました。各々、会に戻りましたら資料をコピーして、会員の皆さんに届け、アウトリーチの内容、必要性、ありがたさ、丁寧な仕事をお伝えするとしましょう。

平成 24 年 10 月から研究会を進めてこられ、その流れで「円」のアウトリーチにたどり着かれた経緯があり、二年前から所沢市の委託を受け、保健センター心の支援室の一角で活動されている多職種チームの看護師(佐野氏)と作業療法士(草場氏)の話聞くことができました。内容のある、学ぶことの多い時間でした。

訪問看護は当事者が契約者で、医師の指示書が必要です。アウトリーチは市民が対象で、心の支援室の窓口を通して支援決定となればチームで支援に入る。決定の会議をする余裕もない緊急の場合は、まずは駆けつける柔軟性を持っています。本人に金銭の負担は一切ないとのこと。医療に繋がれていない人への往診、血液検査、今困っている症状を治療しましょうかという流れで、薬も出せる、必要なことは何でも 24 時間、夜間・休日 OK という支援の幅の広さと、仕事に生きがいを感じ熱意を持って、民間の強みを生かして市民の力になっている状況に感動しました。相談も相談者に合わせ、お宅への訪問、あるいはレストランで、または心の支援室に来訪などいかようにも対応されています。

定期的なケア会議で、心の支援室の依頼で活動内容をフィードバックして、経過の共有もきちんとしていたとのことでした。病院内においては求めることのできない医療を、家族も含めての支援をきめ細かく手厚くされていることに言葉もなく、ありがたいの想いでした。ぜひ各市に設置が当たり前となるように、私たち一人ひとりが声を上げることが何よりの力です。……心を一つにして訴えていく覚悟を改めて強く持つことができた時間でした。親を見送った当事者、親の介護の心配が近くまで迫っている当事者はすぐにも支援が必要です。親が健在の場合でも同居が圧倒的に多いわけですから、家にいてもその人らしい生活が維持できる支援があったら、親亡き後でも健在なうちに繋がってれば突然困ることは少ないでしょうし重要な支援であると改めて強く思いました。

この支援を行なっている「円」の社長さんが、「家族会に講演会を頼まれたら断らない」を

モットーにしている、と言われました。この心強い支援の手が私たちの手の届くところまで来ているのです。それを引き寄せるか否かは、行政との絡みが問題になりますが、なんとかしても必要な支援であることを訴えていきましょう。

開始前、会場準備の時間の不足も心配されましたが、テキパキと特に会場について詳しいやすらぎの会の皆さんのサポートありがとうございました。最後の手続きまで全て担っていただき感謝申し上げます。司会進行の岸澤さん、資料や諸々のこと一之瀬さんお疲れ様でした。——— 以上、吉澤さんの記録を掲載させていただきました。

後援会主催・やすらぎの会共催 イベントのお知らせ

①第27回新座自援会 ガレージ・バザール

11月26日(日) 10時～14時 中央公民館

例年どおり家族会では、赤飯作りと会場での餅作りを担当します。

◎ご協力いただきたいこと

★バザー品の値付け 会場:さわらび

11月18日(土) 10:00～12:00 13:00～15:00

★当日の餅作り・赤飯作り、前日の準備

11月25日(土) 前日準備

赤飯の準備—13:00集合 場所:さわらび

餅の準備—12:30集合 場所:中央公民館

会場の設営—12:30集合 場所:中央公民館

11月26日(日) バザー当日

赤飯作り—7:30集合 場所:さわらび

餅作り、会場係—8:30集合 場所:中央公民館

※バザーの担当表を添付しました。よろしくお願いします。

②第10回新座自援会チャリティーコンサート

出演: 前中榮子(ソプラノ) 佐藤裕子(ピアノ) 赤崎敬子(ハーブ)

日時: 平成29年12月10日(日)13:30開演(開場13:00)

会場: ふるさと新座館ホール

参加費: 一般1000円 障がい者・中学生以下500円(当日参加もできます)

※ チケットは後援会役員または事務局(さわらび)でお求めください

【今後の予定】

11/17 (金)	法人にいざ理事会	10:00～	(中原本多集会所)
11/17 (金)	埼玉連役員会	10:00～	(県障害者交流センター)
11/18 (土)	バザール値付け	10:00～15:00	(さわらび)
11/26 (日)	第27回ガレージバザール	10:00～14:00	(中央公民館)
12/01 (金)	家族相談	13:00～16:00	(支援センター)
12/04 (月)	法人にいざ評議員会	13:30～	(畑中公民館)
12/05 (火)	埼玉連広報委員会	13:30～	(県障害者交流センター)
12/06 (水)	法人にいざ広報委員会	14:00～	(支援センター)
12/10 (日)	チャリティーコンサート	13:30～	(ふるさと新座館ホール)
12/15 (金)	埼玉連役員会・理事会	10:30～15:00	(県障害者交流センター)
12/17 (日)	12月例会(役員会12:30～)	14:00～16:00	(中央公民館講義室)

12月例会のお知らせ

日時: 12月17日(日) 14:00～16:00

場所: 中央公民館講義室

内容: 「統合失調症の正しい理解」の学習 第4回

11月の学習の続きを話し合いをしながら学習しましょう

資料(コピー)は役員会で準備します

役員会 12:30～

家族相談日

毎月第1金曜日 13:00～16:00

相談は15:30までにおいで下さい

12月は12月1日(金)です 場所:にいざ支援センター相談室

予約される場合は鶴飼(080-1053-7816)まで

例会に出席できない方、ゆつくりお話ししたい方もお出かけ下さい

当番の家族相談員がお待ちしています12月の当番(鶴飼・矢野)

※ 埼玉連の「心をつなぐ家族電話相談」もご利用ください

☎ 080-6685-2128(携帯)

相談日 毎週 月～木(金、土、日、祝日 は休み)

10:00～12:00 13:00～15:00

